

北陸民放クラブだより

福井
戦後70年、節目の年に平和を祈って舞鶴の旅

小川 忍 (FTB)

5月23日、快晴の北陸道から舞鶴若狭自動車道をひた走り、新緑と青い海に包まれた西舞鶴に到着。事務局が依頼した、舞鶴観光ボランティアガイド山根さんの飾らず柔らかい巧みな口調の案内に全員陶酔しながら、海上自衛隊舞鶴地方総監部・海軍記念館、入港していた数隻の護衛艦や補給艦「ましゅう」、更には改装中の大型船などをゆっくり歩いて見学した。

引揚記念館は改修工事の為赤れんが館の一つに仮設されていたが、ちようど戦後70年の今年、当時は偲び平和のありがたさを体感するには何の問題もなかった。シベリア抑留から帰国までの先人の苦勞を目の当たりにした参加者は、今の平和を喜びながら展示物一つ一つに見入っていた。

舞鶴の港を俯瞰できる五老ヶ岳展望台を最後に舞鶴を後にしたが、昼食は地元の料理屋で、懐石料理プラス舞鶴が発祥の地といわれる

「肉ジャガ」に舌鼓を打った。帰路につく前に立ち寄った道の駅「舞鶴港とれとれセンター」で的人气土産は「海軍カレー」!?



補給艦「ましゅう」をバックに

日帰りではあったが、思い出に残る楽しい舞鶴の旅でした。

富山 パークゴルフ会だより

平野 尚 (KNB)

北陸民放クラブ・富山は平成9年に発足し、現在10のクラブがあります。パークゴルフは8番目のクラブとして、平成21年度に創設致しました。前年の「歩こう会」の主管から分離独立したものです。

パークゴルフは、今から32年前に北海道の幕別町で、鳥取生まれのグラウンドゴルフをアレンジして誕生したものであります。二〇〇〇年富山国体で、デモ競技として行われ、富山県では盛ん



パークゴルフのーコマ

に行われております。

当クラブの会員は当初20名、25年度は24名でしたが、昨年突如として16名に激減しました。身体的故障が一因だと思います。

活動は月一回の大会のみで、賞品は当初、洋菓子でしたが、日持ちする煎餅に変更、それでも雨天中止の時の処分に困るので、今年度から賞金に変更しました。参加率は60%と低いのが悩みです。

石川 会長に就任して

福田政博 (MRO)

4月の総会で、はからずも会長に推挙され、身の引き締まる思いでいっぱいです。各地区の民放クラブの動静を見ていますと、会員がなかなか増えない悩みをそれぞれ持っているようです。私たちのクラブも高齢や体調不良による退会などで会員数の維持に、これまでの執行部も苦勞されました。



福田新会長

今後は同好会活動の充実とボランティア活動の拡充などに努め、民放クラブに入っていてよかったと会員が満足を感じる会にできればと思います。趣味の同好会としては、「釣り同好会」、「トレッキング同好会」、「ジャズ、ロック同好会」など、手軽にできる新しい同好会の立ち上げを目指して行きたいと思っております。